2025 年度全学交換留学（USTEP）派遣候補学生の募集

（2025-2026 年期春募集）について(経済学部/経済学研究科在籍学生申請方法)

USETP 募集要項、過去の要項とは異なる部分がありますので、以下注意してください。

＜留意事項の説明＞

留意事項の説明を受ける場合は UTAS 申請書 1 ～11 を入力後、一時保存の状態にして、(入力エラーがあると一時保存状態になりません。一時保存が正常に行われたことを確認してください。) 経済学部/経済学研究科留学生・国際交流担当チームへメールで連絡してください。派遣希望校および時期を変更した場合は、再度留意事項の説明を受けてください。経済学部からの交換留学派遣は協定校において修得した専門科目単位を帰国後に本学部にて単位認定申請をすることが目的です。留学計画によっては申請受付ができませんので余裕をもって留意事項の説明を受けてください。

＜所見事項について＞

所見事項作成はは本学部/本研究科の教員にお願いしてください。指定入力フォームは留意事項説明時に送付します。推薦書受付期限も UTAS 申請期限と同じですので、早めに留意事項説明を受け、推薦書のお願いをしてください。

＜英文サマリーの提出＞

「留学を希望する理由」「派遣先での学習・研究計画」「留学後の計画・進路」についての英文サマリー(A4 用紙 1 枚程度)を経済学部/経済学研究科へ提出してください。経済学部審査委員会での審査に必須です。提出方法は留意事項説明時に案内します。

＜語学能力証明書の提出＞

募集要項には語学能力証明書類は任意提出と記載されていますが、経済学部/経済学研究科審査委員会における本部への推薦可否審査の際に必要ですのでなんらかの語学能力証明書を UTAS へアップロードしてください。

＜派遣先での学習・研究計画欄＞

希望する協定校のすべてについて履修科目を調べた上で、具体的に履修予定科目名を記入してください。

本学の代表として本学と協定校の国際交流にどのように貢献できるかも記入してください。

＜留学後の計画・進路欄＞

卒業/修了予定年月と論文提出予定時期を含めてください。

＜申請期限＞**UTAS 申請および英文サマリーの提出　2025 年 5 月 13 日 17：00 厳守**

経済学部/経済学研究科の提出期限までに UTAS 派遣システム上へ必要書類をアップロードし、「受付完了」となったことを確認してください。ステータスが「一時保存」の場合は受付ができません。また要件を満たさない申請は審査の対象になりません。

募集サイトに掲載されているチェックリストを利用して、申請内容および書類に不備がないか各自で確認してください。

内容確認後、追記・修正が必要な場合に申請を差し戻す場合がありますので、随時メールを確認し、速やかに対応してください。指定する追加・修正期限までに再申請を完了できない場合は、審査の対象になりません。

＜経済学部・経済学研究科オンライン面接審査＞書類審査通過者のみ 5 月 27 日または 6 月 4 日の昼休み

面接日時は審査委員会が決めて面接日前日までに通知します。英語で実施予定。

＜問い合わせ先＞

経済学研究科等留学生・国際交流担当チーム gaia.e アットマーク gs.mail.u-tokyo.ac.jp

メール問い合わせの際は、件名に「全学交換留学募集」を含め、氏名と学籍番号を必ず添えること。